

会 報

保育士養成

(平成27年5月 No.79)

巻頭言

会長 山崎 美貴子

平成26年度全国保育士養成協議会「教職員表彰受賞者」一覧

教職員表彰を受けて

平成26年度全国保育士養成協議会「会長表彰受賞者」一覧

会長表彰を受けて

平成26年度現代保育研究所第3回研修会報告

現代保育研究所副所長 増田 まゆみ

平成27年度全国保育士養成セミナー・全国保育士養成協議会第54回研究大会 開催案内

「花だより (34)」

岡崎女子短期大学名誉教授 中垣 洋一

参考資料

- ・ 指定保育士養成施設卒業者（保育士となる資格取得者）の就職状況
年度別推移、指定保育士養成施設種別ごとの保育士となる資格取得者の就職状況
- ・ 「指定保育士養成施設の指定及び運営の基準について」の一部改正について
厚生労働省雇用均等・児童家庭局長通知 平成27年3月31日
指定保育士養成施設の指定及び運営の基準について 新旧対照表、改正後全文
- ・ 「指定保育士養成施設の各年度における業務報告について」の一部改正について
厚生労働省雇用均等・児童家庭局長通知 平成27年3月31日
指定保育士養成施設の各年度における業務報告について 新旧対照表、改正後全文

一般社団法人 全国保育士養成協議会

会長表彰を受けて

大阪国際大学短期大学部幼児保育学科 川上 裕貴

この度、会長表彰という素晴らしい賞をいただき、多大なる感謝を抱いております。

そして、この表彰は私の努力だけではなく、学校で様々なことを教えていただいた先生方、保育について思う存分語らうことのできた友人へのものだと思っています。

私がこの保育士という道を歩むきっかけになったのは本当に些細なことで、絵が好きで、ピアノが好きだったから、というものでした。それが、学校で先生方や友人と保育について学びを深めていくうちに私はああ、保育とはなんと奥深く、学びがいのある面白いものなのだろう！

と深く感銘を受け、もっと保育について学びたい、自分を高めたいと思い、ただひたすらに打ち込む内に私の二年間の学生生活はあっという間に過ぎて行きました。

初めての実習の際には私は緊張しっぱなしでした。こんな未熟でどうしようもない私が本当に子どもに関わってしまっているのかなど、本来なら失敗し学ぶための実習を私は失敗しないように、余計なことはしないようにと実習に挑んでしまったのです、さらに実習生だとしても子どもにとっては「先生」だということに気づき、少しでも「先生」にならねばと失敗に対して極度に恐れを抱いてしまったのです。

保育士の方にもさまざまなアドバイスをしていただいたのですが、私は実習中にそれを十分に生かしきれなかったなあ、と今こうして思い出すだけでも勿体ないことをしたなあ、とクスリと笑ってしまいます。

そして実習後に友人たちと実習の事について話し合いますと、皆それぞれいろいろなことがあって失敗して学んでいる、私は何をしていたのだと自分を叱咤し、次は絶対に後悔のない実習にしたいと思ったものです。

学生生活では二年間、私がゼミの代表をずっと務めさせていただきました。とは言ってもそんなに大それたものなどではなく、皆が各種委員などの役割を果たすのにあたり、困ったことがあったら手伝うなどでした。ですが皆、私の手伝いなどほとんど必要なく責務を立派にこなしていつてくれました。やはり皆保育を志す、まじめでしっかり者が多いな、私もできる限り頑張ろうと、支える役割であるはずのゼミ代表が皆に支えられていた気がします。

私は四月から保育士として勤める事になり、喜びと同時にドキドキと胸が張り裂けそうなほどに緊張しております。立派な心構えを持とうとしてもあまりにも大きすぎて持ちきれそうにないので、私は子どもの最善を考えて動く、他の保育士の良い所を見て技術を正しく教わり実践する、プロとして笑顔を貫く、など細かな小さな目標を持って保育に臨もうと思っています。

私は今回の賞も、私が大きなことを成したからではなく、日々の積み重ね、周りの人々の支えがあったからこそ選ばれたのだと思います。

小さな積み重ねを繰り返して、小さな目標を堅実にクリアしていくことで大きな事を成しえるのだと、今回賞をいただいたことで確信しました。

ですが、ここで立ち止まって満足してしまわないように、これからも努力をして歩み続けたいと思います。私はそんなに大きくて立派な人間ではないので、いつでも全力で走り続けていると、苦しくなってしまうので、ゆっくり、確実に歩を進めていきたいと思っています。

最後になりますが、私に貴重な学習の機会をくださった家族や、その学習の機会の中で様々なことを指導

してくださった先生方、先生方の指導を学びとった上で各々の考えや保育を話し合い深めてくれた仲間たち。
私の人生に関わってくれた方に感謝を。そして、この経験を子どもにとって利益に繋がるよう、未来を紡いで行けるよう最大限の努力を、忘れぬように努めてまいります。

この度は、本当にありがとうございました。